

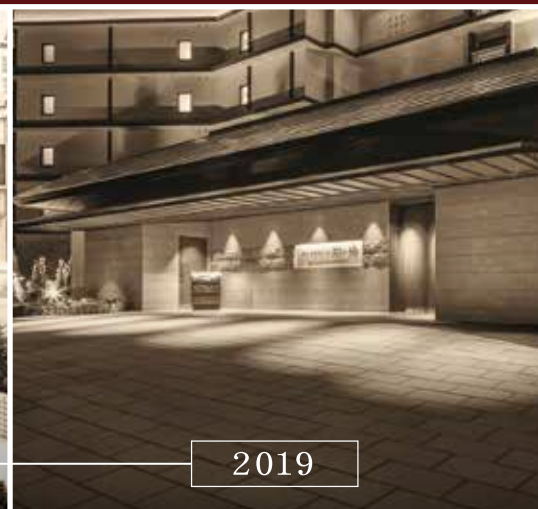
品質と  
安心で  
35年超

**belbien EX**

内外装用高機能性化粧フィルム

*since 1986*

Ver.02



**タキロンマテックス株式会社**



第2福岡 ONビル

施工時期：2005年

使用部位：外壁

使用品番：EW-1205\*

EW-1502\*

※現在お取り扱いできない品番となっています。

# belbien EX

内外装用高機能化粧フィルム

## 信頼の販売実績、34年。

ベルビアンの中なかでも特に機能性の高い、  
内装・外装問わずご採用いただける壁面化粧フィルムです。  
1986年の発売以来色褪せない安心感と品質で、30年を超える実績を築いています。

「美しさを長期間維持したい」。

ベルビアンEXならその願いを叶えられます。

採用部位例

■外装… 外壁、サイン・看板、軒天井、扉、自販機 など

■内装… 壁面、窓枠、EV扉・籠内壁面、水廻り、喫煙所 など

## 圧倒的な機能性。

ベルビアンEX特有の機能

耐塩害性



耐スクラッチ性



耐汚染性 / 耐薬品性



耐候性 約10年



一般ベルビアン機能

防火認定



フォースター認定



防カビ性



水まわりOK





## wood



EW-1201



EW-1202



EW-1207



EW-1208



EW-1209



EW-1210



EW-1211



EW-1212



EW-1213



EW-1214



EW-1215



EW-1216



EW-1300



EW-1301



EW-1703



EW-1303



EW-1304



EW-1305



EW-1306



EW-1707



EW-1708



EW-1805



EM-4215



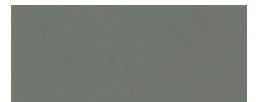
EM-4216



EM-4217



EM-4218



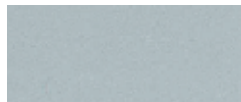
EM-4219



EM-4220



EM-4221



EM-4222



EM-4223



EM-4224



EM-4225



EM-4226



EM-4227



EM-4228

## abstract/stone/sand/fabric



EA-6100



EA-6110



EF-1001



EF-1002



EF-1003



EF-1004



ES-5103



ES-5200



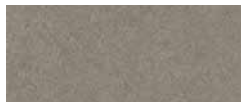
ES-5202



ES-5221



ES-5222



ES-5223



ES-5224



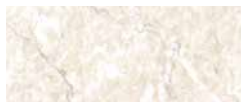
ES-5225



ES-5226



ES-5229



ES-5600



ES-5712



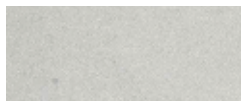
ES-5522



ES-5523



ES-5524

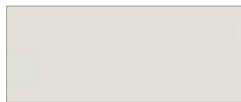


ES-5525

## basic color



EC-001



EC-010



EC-020



EC-050



EC-070



EC-090



EC-110



EC-200



EC-300



## 耐塩害性

耐塩害性のあるベルビアンEXなら、船舶や海岸に近い施設・物件の壁面、ルーバー、扉などに安心して採用いただけます。

ベルビアンEXは、外装資材として耐塩害性に優れており、5%塩水（海水の平均塩分濃度は約3.5%）に1000時間浸漬しても、外観変化は発生しません。

### 耐塩害性試験

#### 試験方法

■JIS Z-2371 中性塩水噴霧試験  
(試料はアルミニウム板に貼り付けたものを使用)

- NaCl 濃度(g/l) : 50±5
- pH : 6.5
- 噴霧量 (ml/80cm<sup>2</sup>/h) : 1.5±0.5
- 槽内温度 (°C) : 35±2
- 試験機 : CYP-90L (スガ試験機株)

#### 結果

1000時間後の外観に変化なし。

ES-5224



試験前



試験後

## 耐塩害性 施工イメージ



天井パネル / EW-1302 (参考: 床材 / タキストロン PRE-91)



海ほたる P.A. 天井ルーバー / EW-1208  
撮影 山本育憲 Photo by Ikunori Yamamoto



## 耐スクラッチ性

引っかき傷などのつきにくいベルビアンEXなら、エレベーターのスイッチ・手すり・扉周りなどハードな部位にも最適な化粧材です。

ベルビアンEXの表面は特殊フッ素処理により、金属等の先端が滑りやすく、引っかかりにくいいため、深い削れ等の著しい損傷が生じにくくなっています。

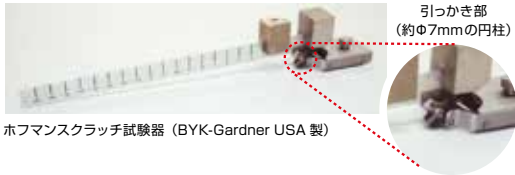
### 耐スクラッチ性試験

#### 試験方法

アルミ板（厚さ0.3mm）に貼付したベルビアンEXの耐スクラッチ性（耐引っかき性）をホフマンスクラッチ試験器を用いて評価しました。

#### ●ホフマンスクラッチ試験とは

一定荷重をかけながら円柱状の金属の角で引っかきを行う試験方法で、米国にて塗膜の評価用に開発されました。国内でも化粧フィルムや壁紙などの内装建材の簡便な評価方法として用いられています。



#### 結果

試験荷重	ベルビアンEX	ベルビアン単色
300g		
500g		
800g		
1000g		

## 耐スクラッチ性 施工イメージ





## 耐汚染性 / 耐薬品性

表面の特殊フッ素処理により汚れが付着しにくだけでなく、アルコールやシンナー等の有機溶剤を使った清掃も可能です。

汚れに強く綺麗が長持ちするので、喫煙所・トイレ・水まわりなど特に厳しい環境での使用に最適。  
油性マジックやヒールマークなど頑固な汚れも取り除けます。

### 🔍 耐汚染性・耐薬品性試験

#### 🔍 試験方法

各種汚染物質をベルビアンEXに接触させ、一定時間経過後に汚染物質を取り除いた際の汚れの付着状態を確認しました。

#### 💡 結果

汚染物質	静置	洗浄・後処理	ベルビアンEX	ベルビアン単色
ペッパーソース	23℃ / 24時間	中性洗剤 (水洗い)		
カレー粉水溶液 (24%)				
オレイン酸油				
靴墨				
毛染め液				
クレヨン				
油性マーカー				
天然ゴムシート (黒色)	65℃ / 72時間	なし		
トルエン	23℃ / 6時間	汚染物質 吸取り		
酢酸エチル				

■写真は洗浄・後処理作業後のものです。

■液体の汚染物質は、約2cm×2cmの脱脂綿に染み込ませた状態で接触させました。

●ベルビアンEXの表面は特殊フッ素処理により、汚れが付着しにくく、付着しても除去しやすくなっています。

●表面の耐薬品性が高く、各種洗浄剤が使用可能です。

※ベルビアンEXの表面は高い耐薬品性を有していますが、洗浄剤や溶剤をご使用の際は、目立ちにくい部位などで、表面に異常が生じないことをあらかじめご確認ください。

※キズの原因となるため、クレンザーなどの研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。

※汚れの性状や付着からの経過時間等によっては、汚れを完全に除去できない場合もあります。

### 🔍 油性汚れの除去性試験

#### 🔍 試験方法

水洗での除去が非常に困難なクレヨンや油性マーカーの汚れを、身近な洗浄液を染み込ませた脱脂綿で拭取り可能かを確認しました。

#### 💡 結果

汚染物質	静置	洗浄・後処理	ベルビアンEX	ベルビアン単色
クレヨン	23℃ / 24時間	エタノール		
		除光液		
		シールはがし		
油性マーカー		エタノール		
		除光液		
		シールはがし		

■写真は右半分が洗浄 (拭取り) 後です。

■除光液は酢酸エチル系を使用しました。

■シールはがしはイソプロピルアルコール (IPA) 系のスプレー式を使用しました。



# 耐汚染性 / 耐薬品性 施工イメージ



左壁面 / EM-4219, 正面壁面 / EW-1215



壁面 / EW-1708



右壁面 / EW-1302



## 耐候性 約10年

屋外(軒下や軒天を含む)に使用する場合は、ベルビアンEX 品番が最適!  
屋内においても、窓などの開口部周辺の部位では太陽光による褪色に対する配慮が必要です。

☀ マークのついた品番(ベルビアンEX)は、耐候性・耐汚染性に優れた内外装用フィルムです。  
垂直面で使用した場合、褪色・変色について約10年の耐候性品質を有しています。(保証値ではありません)

### 🔍 耐候性試験

#### 🔍 試験方法

- 耐候性試験規格及び試験条件  
(試料はアルミニウム板に貼り付けたものを使用)
- JIS K-7350 : 2008 (ISO4892 : 2004)
- ブラックパネル温度 : 63±2℃  
湿度 : 50±10%RH  
120分中 18分間降雨
- 試験機 : S80 (スガ試験機株)

#### 💡 結果

5000時間後の外観に著しい変化なし。

EW-1707



試験前



試験後

### 📄 下地基材別外観仕上がり表

ベルビアンEXを屋外に施工する場合、下記の表を参照して、適切な下地基材を選択してください。  
基材によっては外観仕上がりに影響を受けたり不具合発生につながります。

木質系	MDF・シナ合板・ラワン合板・無垢材	×	吸水性の下地基材は屋外施工に使用できません。これらの下地基材を使用して屋外施工した場合、経年で下地基材が吸水・膨潤してフィルムの浮き・膨れ症状が発生します。
無機質系ボード類	石膏ボード・ケイカル板	×	
モルタル		×	
金属板	ステンレス板	○	密着性を阻害する成分(塗料や可塑剤)が残留している場合がありますので、研磨して下地金属に直接施工する事を推奨します。
	アルミニウム板(アルマイト処理付)	○	
	亜鉛メッキ鋼板	○	
	塗装鋼板	△	
	塩ビ鋼板	△	
樹脂系ボード類	アクリル・ABS・硬質塩ビ・メラミン板・ポリエステル板	×	製品によってはアウトガスによる膨れが生じる為、推奨しません。
その他	ガラス	×	屋外に面したガラスでは熱割れする場合があります。

記号の意味 : ○…適合、△…注意事項有、×…不適合

### 📄 加工特性表

	平面	二次曲面	三次曲面
ベルビアンEX	○	○	×

ベルビアンEXはフィルムがたく伸縮性が低いので、三次曲面への施工は推奨しません。  
過剰な引き伸ばしは、色変化、模様ムラ、施工後の浮き剥がれ症状の原因となります。

記号の意味 : ○…良好、△…要注意、×…不可



# 耐候性 施工イメージ



外壁パネル / EW-1212



軒天パネル / EW-1000※

※現在お取り扱いできない品番となっています。

●上記は社内試験による代表値であり、保証値ではありません。 ●試験結果は予告なく変更される場合があります。  
●試験結果の写真は印刷の都合上、実物とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。

# 施工について

基本的な施工方法は、ベルビアン施工マニュアルを参考にしてください。  
 ベルビアンEXを屋外に施工する場合は、施工上の注意点が 있습니다。  
 本冊子では、取り扱いが異なる部分について記載します。  
 また本冊子では、標準的な施工方法を記載しております。  
 各現場で異なる環境の場合がありますので、使用者各位でご判断の上ご使用ください。  
 ※ P.12「フィルム施工上の注意事項について」の重ねて貼る場合を参照ください。

## 下地

下地調整 基材	手順	前処理	パテ処理	サンディング	表面清掃	シーラー処理	プライマー
ステンレス板		油脂成分・ 汚れの除去	ポリエステル系 パテ (※1-①)	#180~#240 サンドペーパー	アルコールまたは ラッカーシンナー にて清掃	—	ベルビアンプライマー-Z (PMZ)
アルミニウム板 (アルマイト処理)		油脂成分・ 汚れの除去	ポリエステル系 パテ (※1-①)	#180~#240 サンドペーパー	アルコールまたは ラッカーシンナー にて清掃	(屋外の場合) 外用シーラー (※1-⑥)	ベルビアンプライマー-Z (PMZ)
亜鉛メッキ鋼板		油脂成分・ 汚れの除去	ポリエステル系 パテ (※1-①)	#180~#240 サンドペーパー	アルコールまたは ラッカーシンナー にて清掃	(屋外の場合) 外用シーラー (※1-⑥)	ベルビアンプライマー-Z (PMZ)
塗装鋼板		塗装層の確認 (注1)	ポリエステル系 パテ (※1-①)	#180~#240 サンドペーパー	アルコールまたは 中性洗剤 にて清掃	—	ベルビアンプライマー-Z (PMZ)
塩ビ鋼板		塗装層の確認 (注2)	ポリエステル系 パテ (※1-①)	#180~#240 サンドペーパー	アルコールまたは 中性洗剤 にて清掃	—	ベルビアンプライマー-Z (PMZ)

※塗装がある場合は、完全に研磨して下地金属に直接施工するようにしてください。

※1-①: ポリエステル系パテ ポリパテ (ナトコ)

※1-⑥: トアウォッシュプライマー (トウベ)

- 上記の表は、一般的な下地の状況に応じた参考資料です。実施工に際しては、基材の状況を確認し、できれば試験施工されることをお勧めします。各シーラー、パテ等の使用方法については、それぞれのメーカーにお問合わせください。
- 下地基材とパテの色が異なる場合には、外観仕上がりでその色ムラが出来ます。特に仕上げ用パテは下地基材に色を合わせてください。
- シーラー処理は、プライマーの性能を保ち、ベルビアンの密着を確実にします。
- ベルビアンEXを施工した外壁パネル等の目地コーキングが必要な場合には、右記のコーキング剤を推奨します。SC-IB2 (プライマーNo.85と併用) (横浜ゴム)
- ベルビアンEXを屋外で使用する場合、設計段階からの打ち合わせが重要です。事前に工場でパネル等に施工することを推奨しますが、現場施工の場合には作業環境温度は10℃~35℃、養生に配慮し、ドライヤー等を使用し入念に施工してください。雨天や強風など悪天候下での施工は避けてください。カッター等で表面を傷つけることは避けてください。雨水が浸透するのを防ぐため、ジョイントの突き付け貼りは避けてください。
- 下地が腐食している場合には原則的には施工はお奨めしません。施工する場合には、腐食を除去してください。このとき平滑性は指触で凹凸が分からない程度とします。※腐食が激しい場合や色が著しく変化している場合は、施工を中断の上、ご相談ください。
- 素地に達する腐食部分を研磨した後、素地が露出している部分については、変性エポキシ塗料で防錆処理をしてください。フィルムに錆止め効果はありません。
- 中性洗剤またはイソプロピルアルコールを染み込ませた布やスポンジで板面を清掃し、表面についた汚れ (付着物) を取り除いてください。清掃後は洗浄剤を十分に除去してください。

(注1)

塗料の種類によっては、密着性を阻害する成分が含まれている場合があります。また、オイルペイント系の塗料等はプライマーを塗布した場合に膨潤する場合があります。このような塗料層は研磨して下地金属に直接ベルビアンを施工するようにしてください。

(注2)

表面の塩ビ層が変質し、密着性を阻害する場合がありますので、研磨して下地金属に直接ベルビアンを施工することをお勧めします。また、塩ビ層にプライマーを塗布する場合には、膨潤を防ぐためにも速やかに作業し、完全に乾燥させてください。

## プライマー

基本組成	溶剤系プライマー	
品名	ベルビアンプライマー-Z PMZ 	
主成分	合成ゴム	
容量	1 kg / 3 kg / 14 kg	
使用方法	原液のままで使用	
参考塗布量	10 m <sup>2</sup> / L 以上	
色	淡黄色	
固形分	約 10%	
乾燥時間	通常	30 分以上
	冬季	1 時間以上
使用部位	全面	
F☆☆☆☆	JIS A 5549 (造作用接着剤)	
使用注意	第四類第一石油類(Ⅱ)に該当する製品ですので、消防法の保管限度を厳守し、警告表示に注意してください。 トルエン、キシレンは使用していません。	

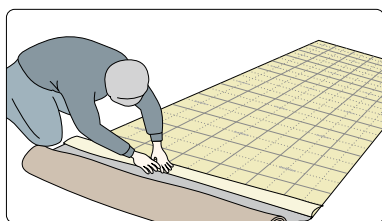
\*プライマーは下地基材の全面に塗布してください。

## 施工環境

- 冬期、現場施工する際に作業環境温度が10℃以下の場合は接着不良が発生することがあります。作業中止あるいは工事時期の変更を検討してください。
- 現場施工の場合には作業環境は10℃～35℃、養生に注意し、ドライヤー等を使用し入念に施工してください。  
(事前に工場でパネル等に施工することを推奨します)
- 雨天や強風などの悪天候下での施工は避けてください。また雨天等で、下地が未乾燥の場合も中止してください。

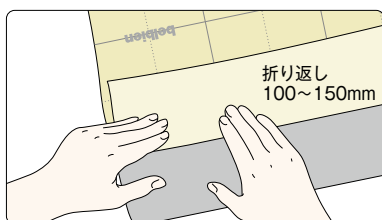


## 平面部への基本的な施工手順



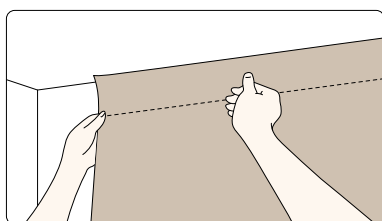
### ① 採寸と裁断

ベルビアン表面や離型紙に異物が付着しないよう、埃などが立たない場所で作業してください。貼り付け部分の寸法を正確に測ります。余裕分として、必要な寸法よりタテ・ヨコ各々50~100mm程度大きめにベルビアンを裁断します。ベルビアンには方向性があります。離型紙のロゴマークが正しく読める方向を上にしてください。



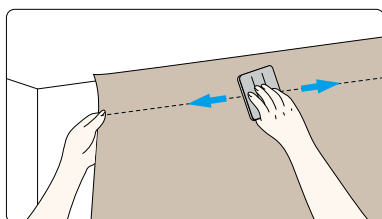
### ② 離型紙の折り返し

ベルビアン表面の離型紙を端部から100~150mm程度剥がし、折り返しておきます。

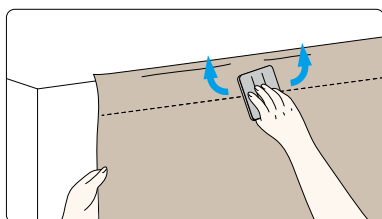


### ③ 点圧着・仮圧着

ベルビアンを貼り付ける基材の上に置き、剥がした部分が基材に着かないように注意しながら全体の位置を決めます。位置が決まったら剥がした部分を点圧着してください。

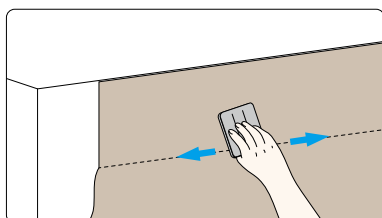


離型紙の折り返し部分に専用スキージーをあて、基材に仮圧着します。



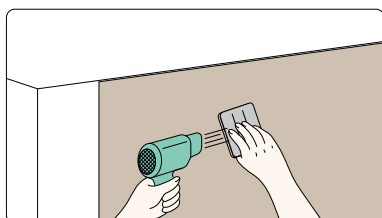
### ④ 固定

専用スキージーの端を使って、天井との境を圧着しながら基材に固定します。次に、中央部から左右方向に向かって圧着します。



### ⑤ 全面貼り付け

離型紙を順次200~300mm程度ずつ剥がし、ベルビアンを上から下方向に軽く引っ張りながら、専用スキージーで空気を追い出すように圧着していきます。



### ⑥ 仕上げ

再度全面圧着し、金ペラ又は専用スキージーを使って余分な部分をカッターでトリミングします。最後に気泡がないことを確認します。ドライヤーを使用する場合は、ある程度の距離からスキージーに向かって熱風をあててください。

## 施工時のポイント

#### ● 裁断時のご注意

裁断は平滑な場所でマットなどを敷き、床を傷つけないよう注意してください。ベルビアン表面の離型紙には50mm 間隔で罫線が印刷されており、裁断の際、目安として活用してください。

#### ● 下地の再確認

ヘラなどを用い、貼り付ける下地の表面異物を取り除きます。最終的には手のひらなどで異物が付着していないか確認してください。

#### ● 貼り付け時のご注意

ベルビアン中央部がたるまないように、また位置が決まったら不用意に移動しないようにしてください。

#### ● スキージーについて

専用スキージーにウエス等の布を巻き付けて使用すると、ベルビアン表面のキズ防止になります。

#### ● 施工温度について

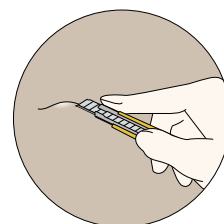
施工現場の環境温度が10℃以下の場合、環境温度を上げ、なおかつ下地基材を温めてください。また、ドライヤーを併用し、フィルムを温めながら圧着してください。冬期においては、貼り作業の段階でドライヤーを使用してください。

#### ● 大きな気泡が生じた場合

ベルビアンを比較的大きく剥がして、再度圧着します。下地の種類によっては下地が破損する場合があります。十分注意して貼り付けを行ってください。

#### ● 小さな気泡が生じた場合

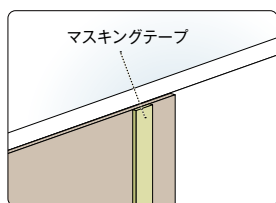
専用スキージーで気泡を絞り、ある程度の大きさになったらカッターの刃先で小さなV字(5mm程度)に切り込みを入れ、V字の先端方向に向かって専用スキージーで空気を追い出すように圧着してください。



## 重ね貼りの処理方法

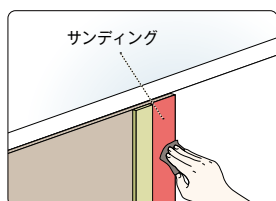
ベルビアンEXは、表面をフッ素加工しているため重ねる部分の処理が必要です。

※ P.12「フィルム施工上の注意事項について」の重ねて貼る場合を参照ください。



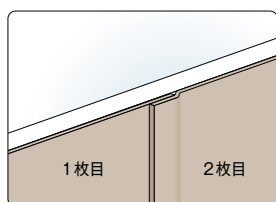
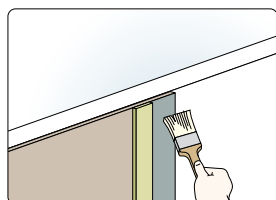
### ① 平面部の圧着

平面部への圧着は、P11「平面部への基本的な施工手順」の手順1～5を参照ください。

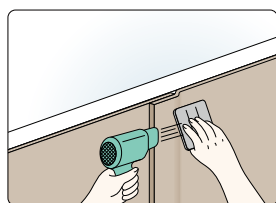


### ② 重ね合わせ (ジョイント)

① 重ね合わせ部分をサンドペーパーで表面エンボスと特殊フッ素処理が無くなるまで削ります。



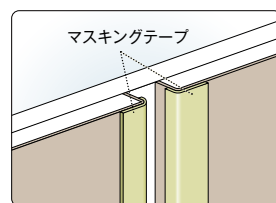
③ 2枚目のベルビアンを貼り、重ね幅の調整します。



仕上げは、P11「平面部への基本的な施工手順」の手順6を参照ください。  
カッターの使用は避けてください。

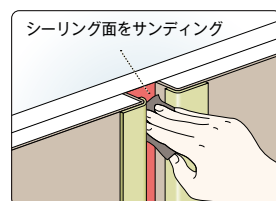
## 目地部分へのシーリング処理方法

目地部分等から雨水が浸透するのを防ぐため、シーリング処理を施すなどの配慮が必要です。  
接着面の浮きや剥がれを防ぐための重要な作業になります。



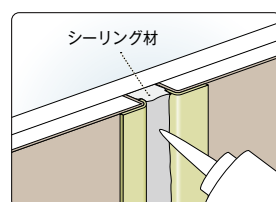
### ① 準備

シーリング剤がはみ出さないようにマスキングテープを貼ります。



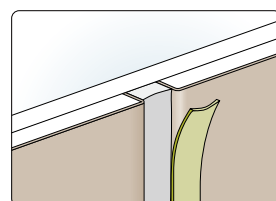
### ② シーリング面のサンディング

シーリング剤を充てんする部分をサンドペーパーで表面エンボスがなくなるまで削ってください。



### ③ シーリング剤の充てん仕上げ

シーリング剤の使用にあたっては各シーリング剤の表示ラベル、取扱説明書に従って使用してください。



シーリング剤が硬化する前に、マスキングテープを除去します。シーリング剤が硬化してしまうとマスキングテープがきれいに剥がせなくなりますのでご注意ください。

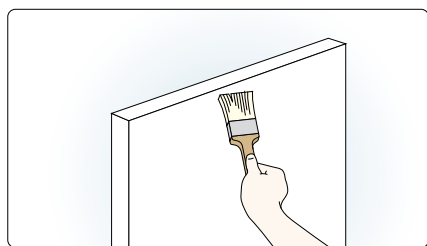
## 施工時のポイント

- 重ね合わせ部分にプライマーを塗布する際は、必ず原液のまま使用してください。
- 屋外に施工する場合は、30mm程度の重ね幅を確保することを推奨します。

・屋外で重ね貼りをする場合

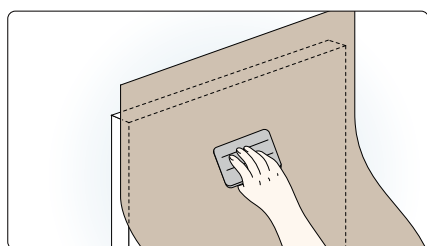
30mm程度

## ドアへの施工



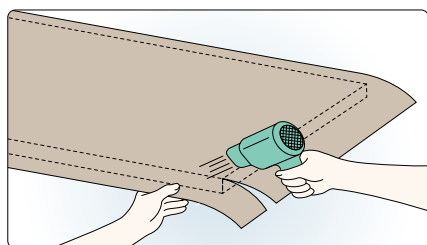
### ① 下地処理

サビ、溶接跡等は完全に取り除き、下地を平滑にしてください。木口部分は特に念入りに専用プライマーを塗布してください。



### ② 平面部の圧着

平面部への圧着は、P8「平面部への基本的な施工手順」の手順1~5を参照ください。

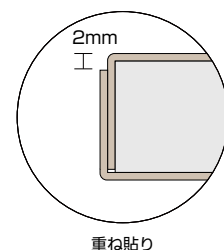


### ③ 木口部分の折り曲げ

平面を貼り終えた後、全体をまんべんなくドライヤーで加熱しながら指で押し当て、折り曲げていきます。

### 施工時のポイント

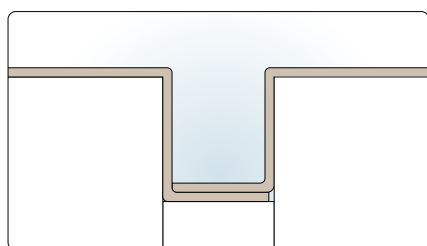
- 一般的な木口部分の処理方法



※ P.12「フィルム施工上の注意事項について」の重ねて貼る場合を参照ください。

## パーティション等の目地処理

### 目地底での両面重ね貼り（目地底を貼る方法）

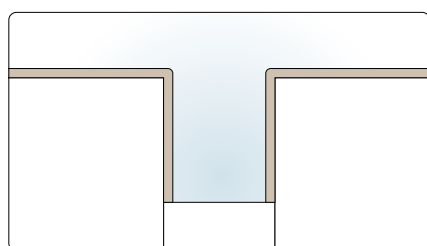


目地底に専用プライマーを塗布してください。1枚目の目地底の入隅は専用スキージーなどで押し込んで貼ってください。

2枚目も同様に目地底まで貼り込み、専用スキージーで押し込んだ後、余分な部分をカットしてください。

※ P.12「フィルム施工上の注意事項について」の重ねて貼る場合を参照ください。

### 目地底落とし込み（目地底を貼らない方法）



基材の木口部分に専用プライマーを塗布してください。目地棒などを後から入れる場合には、フィルムを傷付けないよう十分注意して作業してください。また目地棒の幅寸法を測る際は、施工時の傷付きを防ぐためフィルムの厚みを考慮してください。

### 施工時のポイント

- 両面重ね貼りの目安  
十分な接着強度が得られる目地幅、深さは共に6mm以上をお薦めします。
- スキージーで押し込む時  
ベルビアン端部を持ち上げながら貼るとフィルムが破れる事なく貼ることができます。

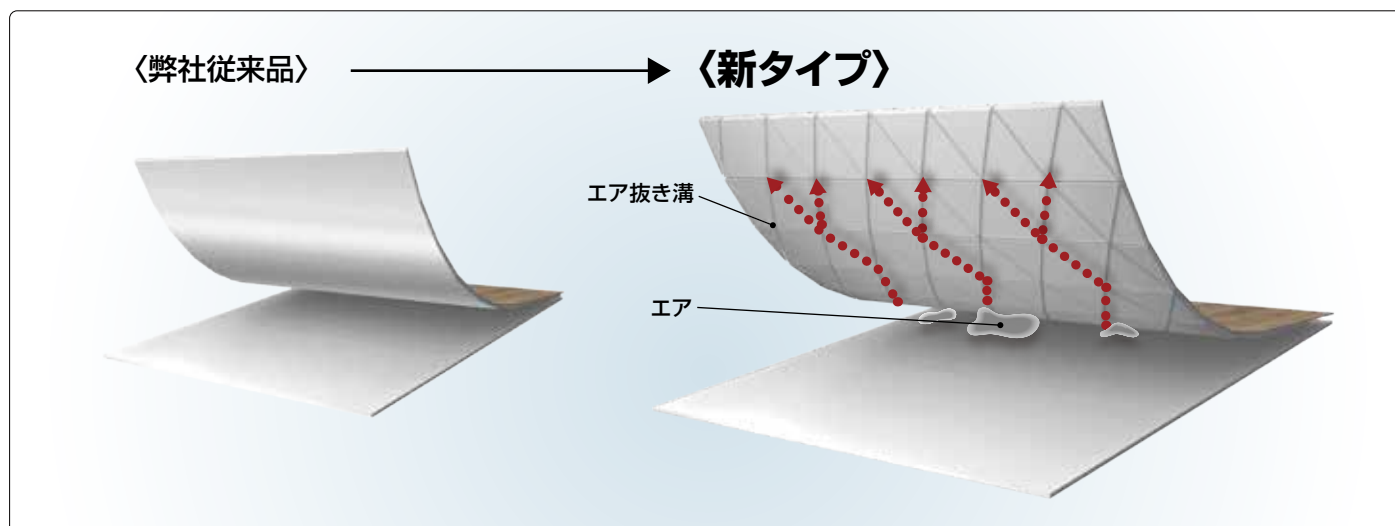


## 新ハイブリッドタイプ粘着剤

### 施工性向上 ～ エアが抜けやすい方式 ～

“新ハイブリッドタイプ粘着剤”を採用しました。

従前のフラットタイプ粘着剤（エア抜け溝なし）から大きく施工性が改善されました。規則性のあるエア抜き溝を有する新ハイブリッドタイプ粘着剤により、スキージーで簡単にすばやくエア抜きが行えるようになりました。短時間で大面積への施工、貼り付けができるようになり、ベルビアンEXがより使いやすく生まれかわりました。



## ⚠ フィルム施工上の注意事項について

- ベルビアンEXを屋外で使用する場合、設計段階からの打合せが重要です。施工部位や施工物件の立地条件等によっては、施工をお勧めできない場合がありますので、ご検討の際は、当社販売会社であるタキロンマテックス様までお問い合わせください。
- 事前に工場等で金属板等のパネルに施工する事を推奨します。
- 現場施工の場合には、作業環境温度は10℃～35℃、養生に配慮し、ドライヤー等を使用して入念に施工してください。
- 冬季は、施工時の気温と下地基材、フィルム自体の温度が10℃～35℃であることを確認してください。下地基材とフィルム自体が冷え切っている状態で施工を行うと、接着強度が発現せずに接着不良に発展することがあります。
- 雨天や強風などの悪天候下での施工は行わないでください。下地調整の後に基材表面が濡れたり、チリやホコリが付着した場合、施工後にフィルムの浮きや剥がれ症状が発生する恐れがあります。
- 傾斜面や水平面などでご使用された場合、耐候性など本来の性能が発揮されないことがあります。
- カッター等で表面を傷つけることは避けてください。フィルムの外観仕上がりに影響を与えたり、性能を低下させる恐れがあります。
- ベルビアンEXは水分に対して十分な耐水性を持っていますが、下地基材の変質（錆、膨潤など）により仕上がりの表面状態が悪くなる場合があります。
- ジョイント突き付け貼りは避けてください。目すき部分から雨水が浸透し、接着面の浮きや剥がれに繋がります。
- 屋外への施工に際しては、耐水性のある基材を選択し、ベルビアンプライマーZを基材全面に塗布した後に施工を実施してください。  
※ P.7「下地基材別外観仕上がり表・加工特性表」を参照してください。
- ベルビアンEXを重ねて貼る場合は、重ねる部分の表面エンボスが平滑になるまでサンディングして表面の特殊フッ素処理を除去した上で、ベルビアンプライマーZを塗布し、10mm以上重ねて上側のフィルムを貼り付けてください。屋外に施工する場合は、30mm程度の重ね幅を確保することを推奨します。
- ベルビアンEXを屋外に施工する場合は、粘着面に水が入らないよう端部のシーリングを確実に行ってください。
- シーリング剤の使用にあたっては各シーリング剤の表示ラベル、取扱説明書に従ってください。
- 突きつけ施工用のスリットカッターを使用される場合は、エンボスの形状などによっては、ガイド部の擦れにより、施工の仕上がりに影響を及ぼす恐れがあります。施工前に端材を確認するなど、十分ご注意ください。
- エア抜けしやすい仕様ですが、粘着力を保持するためには圧着が必要です。施工したフィルム全面に対して、十分な圧着を行ってください。

---

販売窓口・お問い合わせ

## タキロンマテックス株式会社

### 東京支店

〒108-6015 東京都港区港南 2-15-1  
品川インターシティ A 棟 15 階  
TEL:03-5715-7023 FAX:03-5715-7024

### 名古屋支店

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 1-19-30  
マザック アートプラザ オフィス棟 16 階  
TEL:052-930-5370 FAX:052-937-2412

### 大阪支店

〒530-0001 大阪市北区梅田 3-1-3  
ノースゲートビルディング 16 階  
TEL:06-6453-8107 FAX:06-6453-8106

### 九州支店

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 7-21  
紙与博多中央ビル 9 階  
TEL:092-472-5525 FAX:092-473-9019

---

### 製造元

## タキロンシーアイ株式会社

本社 〒530-0001  
大阪市北区梅田 3-1-3 (ノースゲートビルディング)  
[www.belbien.net](http://www.belbien.net)

---

お客様の個人情報は、関連法令と弊社の社内規定に基づいて適切に取り扱います。  
社内規定については、[www.belbien.net](http://www.belbien.net)の「個人情報保護方針」をご覧ください。